

議会だより みなべ

VOL.69
12月議会
令和5年2月発行



■議会運営新体制でスタート.....	2
■令和4年12月定例会の審議（10月臨時会）.....	3～6
■町政のここが聞きたい 一般質問に6議員が登壇.....	7～12
■常任委員会・特別委員会レポート.....	13～14
■広報モニターからの意見.....	15
■特集！ 子ども議会.....	16～17
■町内あれこれ.....	18

新体制でスタート!



はらだ さとる
原田 覚 議長

町民のみなさまにおかれましては、日頃より議会活動に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年10月に行われました議長選挙におきまして、議員各位の推挙により再び議長に就任することになりました。今後も公正公平な議会運営に努めてまいります。

新型コロナウイルス感染症の収束は未だ見えませんが、コロナと共存する新生活を推進し、経済活動の回復に取り組んでいかなければと考えております。

また、昨年、「議員定数等検討特別委員会」を立ち上げ、議会力・議員力アップと議会活動の重要性などを学び、今後の議会のありべき姿を検討しております。

多様性が求められる時代において、多種多様なお声を町政に反映すべく、これからの時代に即した議会をめざし、みなさまからの負託にお応えする所存でございます。

今後とも、ご指導ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

このたび副議長という大役を拝命し、その責務の重大さに身が引き締まる思いがいたします。さて、私達の社会生活を脅かしているコロナ禍が依然としてまん延するなか、昨年は更にロシアによるウクライナ侵攻や円高による物価高騰の影響を大きく受けた年となりました。

今後の、みなべ町の状況を考えた場合に少子高齢化の流れや諸材料費の高騰、梅産業を中心に各業界の販売不振等、私達の生活を脅かしている課題は、更に増加するものと予想されます。そうした諸問題について町民のみなさまの声を大切にしながら他の議員と共に議長を支え、取り組んで行きたいと思っておりますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



でくち はるお
出口 晴夫 副議長

各委員会の構成

●総務文教常任委員会（7名）

町財政・町有財産・消防防災・社会福祉・健康保険・教育関係など事務調査や請願審査を行います。

- ◆委員長 宮崎繁幸 ◆副委員長 玉井伸幸
- ◆委員 池田三千留 天野仁 谷本吉弘
棒引清 出口晴夫

●産業建設常任委員会（7名）

ゴミや環境・農林漁業・観光・都市計画・道路橋梁河川・災害・上下水道などの事務調査や請願審査を行います。

- ◆委員長 井口雅裕 ◆副委員長 細川安弘
- ◆委員 山本秀平 真造賢二 下村勤
丸山幸雄 原田覚

●議会運営委員会（6名）

議会運営に必要なことを決定しています。

- ◆委員長 谷本吉弘 ◆副委員長 山本秀平
- ◆委員 池田三千留 真造賢二 井口雅裕
宮崎繁幸

●議会広報特別委員会（6名）

「議会だより」を編集、発行します。

- ◆委員長 山本秀平 ◆副委員長 棒引清
- ◆委員 池田三千留 真造賢二 細川安弘
玉井伸幸

●議員定数等検討特別委員会（14名）

議員定数、議員報酬、政務活動費等に関する検討を行います。

- ◆委員長 天野仁 ◆副委員長 下村勤 ◆委員 その他全議員

補正予算

項目		補正額	主な内容		総額
一般会計		1億2,981万円	お買い物券配布	6,116万円	94億554万円
			新規就農者育成総合対策	450万円	
			公共交通原油価格対策支援	100万円	
			貨物運送事業者支援	500万円	
			遊漁船燃油対策支援	60万円	
			漁業者向け燃油支援	300万円	
			田辺市へのゴミ処理委託	399万円	
			庁舎管理費	400万円	
			教育関係施設管理費	771万円	
特別会計	水道事業	600万円	浄水、給水関係動力費	600万円	3億1,645万円
	下水道事業	341万円	管渠・処理関係動力費	341万円	7億4,992万円

●注目予算をピックアップ

**お買い物券配布
6,116万円**

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化するなか、町民全員を対象にひとりにつき5,000円のお買い物券を配布するものです。

**新規就農者育成総合対策
450万円**

40代以下の若手の農業従事者の拡大を念頭に、機械・施設等の導入や経営資金の支援、さらには継続的なサポート体制の充実に関する施策のためのものです。

**公共交通原油価格対策支援
100万円**

原油やガスの高騰により大きな影響を受けているバス、タクシー等の事業者を対象とした補助金です。県からの補助とこれに上乗せする町の補助事業です。

**貨物運送事業者支援
500万円
遊漁船燃油対策支援
60万円**

これらは、ともに燃油の高騰に伴う事業経費の負担増に応える町独自の補助金です。

貨物運送事業者には、1台につき50,000円、最大20台分までを支援することとしています。遊漁船事業者に対しては燃油の使用料の20%を支援することになっています。

**エネルギー関連経費の補正
2,815万円**

電気、ガス、燃油等の高騰をうけて、町が管理する施設・設備の光熱費や動力費の増額補正が必要となりました。

12月定例会で審議された主な条例改正の内容

みなべ町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例

国家公務員の定年を65歳まで延長する国家公務員法の改正に合わせ、昨年6月に地方公務員法が改正されました。それを受け、本町でも職員の定年を現行の60歳から65歳まで延長するための条例改正を行いました。

1. 定年の段階的引き上げ

現行60歳の定年を段階的に引き上げて65歳とする。

	現行	令和5年度 ～6年度	令和7年度 ～8年度	令和9年度 ～10年度	令和11年度 ～12年度	令和13年度 ～以降
定年	60歳	61歳	62歳	63歳	64歳	65歳

※定年の引き上げに併せて、現行の60歳定年退職者の再任用制度は廃止。

ただし、定年の段階的な引き上げ期間中は、定年から65歳までの間の経過措置として現行と同様の制度を存置

2. 役職定年制（管理監督職勤務上限年齢制）の導入

組織の活力を維持するため、管理監督職（主幹、副課長、課長、参事）の職員は、60歳の誕生日から同日以後の最初の4月1日までの期間に他の職（管理監督職以外の職等）に異動させる。

3. 60歳に達した職員の給与

当分の間、職員の給料月額は、職員が60歳に達した日後の最初の4月1日（特定日）以後、「7割水準」とする。

4. 定年前再任用短時間勤務制の導入

定年引き上げにより65歳までフルタイムで勤務することを原則とするなか、60歳以降の職員の多様な働き方のニーズに対応するため、60歳以後に退職した職員を本人の意向を踏まえ、短時間勤務の職で再任用できる制度を設ける。

みなべ町職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例

本町の職員給与等は、国や県の人事院勧告による給与改定に準じて改正を行ってきました。今回同様に給与条例の改正を行いました。

特に初任給では、大卒程度で3,000円、高卒程度で4,000円を引き上げ。これを踏まえ、20歳台半ばに重点を置き、初任の係長級の若手職員にも一定の改善が及ぶよう、30歳台半ばまでの職員が在職する号俸について改定を行いました。

給与勧告のポイント

- ①民間給与との格差（0.23%）を埋めるため、若年層の給料月額を引き上げ
- ②ボーナスを引き上げ（0.10月分）、民間の支給状況等を踏まえ勤勉手当に配分
年間4.30月分→4.40月分

主な議案質疑

Q&A編

抜粋

一般会計補正予算

みなべ町お買い物券配布事業費 (6,116万円)

Q お買い物券は、これまで何度も配布されてきたが、こういった分野に使用されているかという調査が必要では。

A お買い物券配布は今回で第5弾になります。大半は換金率98%から99%です。数字の換金率のみであれば、把握できるかなと思います。事務については、商工会で行っていて、随時、換金しますので、振込先は分かります。分類分けをすることは可能だと思っております。調査、分析したいと思います。

屈折検査機購入費

※3歳児の弱視検査のための機器 (121万円)

Q 3歳児、眼科2次健診の屈折検査を行うのに何か医療資格がいるのか。

A この機械を使うには、特に資格が欲しいわけでもなく保健師で対応できると考えております。



条例改正

みなべ町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例

Q 例えば、12月に定年を迎えた課長は1月になったら管理職を辞め、人事異動となるのか。

A 今度、定年延長になったら、定年前再任用短時間勤務職員になりますので、60歳で退職となります。その方が早く辞めようと思えば、60歳の誕生日の時点で辞めることができます。現在の再任用職員と同じ内容になります。

Q 管理職の場合、年度末までその職にとどめることはできないのか。

A 例外はあります。必ず役職を降格しなければいけないというわけではありません。町長が特別に認め、必要とした場合はそのまま管理職で置くことも可能です。

Q 定年を迎える管理職の状況を事前に把握する必要があると思うが。

A 定年を迎える前年度中に退職後どういう働き方を希望するのかを聞く必要があります。これらを生かして人事異動を考える必要があると思います。

追加議案

みなべ町子育て交流施設の指定管理者について



Q この交流施設に関して、専門性に立脚した相談体制、気軽な相談体制が必要ではないかと思うが、教育委員会の考えは。

A 子育てに関わって幼児教育関係、あるいは保健センターのほうからも子育ての悩みに関わるような保健師であるとか、常駐というわけにはいきませんが、その辺のニーズには応えていく準備はしています。

その際に、利用される方々からの声も聞かせていただきながら、必要に応じて対応させていただきたいと考えております。



10月臨時会の**補正予算**

項目	補正額	主な内容	総額	
一般会計	9,103万円	議会費・講師謝礼金	18万円	92億7,572万円
		総務一般管理費・修繕費	85万円	
		電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援	7,500万円	
		保育所及びこども園給食賄材料費	66万円	
		小中学校給食賄材料費	479万円	
		文化財保護・遺物整理業務委託料	71万円	

●注目予算をピックアップ

議会費・講師謝礼金 18万円

議会では特別委員会を立ち上げ、議員定数、報酬、政務調査費をどうするかについて検討しています。それらを検討するための勉強会の講師への謝礼金です。

総務一般管理費・修繕費 85万円

堺地区・森の鼻に設置していた防犯カメラ3台が、塩害による損傷が激しいために買い替えるものです。

この防犯カメラは、録画監視を行うことで密漁等の犯罪を抑止するために設置されたものです。

小中学校給食賄材料費 479万円

給食材料費や光熱費の高騰により、給食事業の運営が非常に厳しくなっています。そこで一人当たりの1日の給食代を小学校は250円から270円、中学校は270円から300円に値上げします。ただし、その値上げ分は新型コロナ対策臨時交付金により補填されるため、保護者の負担は変わりません。

**電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援 7,500万円**

物価・賃金・総合対策として、電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（住民税非課税世帯等）に対して、1世帯あたり5万円が給付されます。

全額、国庫補助金によりまかなわれます。

給付対象者

(1) 住民税非課税世帯

基準日（令和4年9月30日）においてみなべ町に住民登録があり、かつ世帯全員の令和4年度の住民税均等割が非課税である世帯。生活保護世帯も対象に含まれます。

(2) 家計急変世帯

予期せず令和4年1月から令和4年12月までの収入が減少し、世帯全員のそれぞれの収入見込額が住民税非課税水準に相当する額以下の世帯。



教育

でぐちはるお 出口晴夫 議員

質問 海外交流を契機に、みなべの生徒を海外派遣へ

答弁 海外交流は民間主導での実施が本来あるべき姿
行政でバックアップできる部分は手伝いたい！



▲松原安太郎生誕130周年記念事業（パネルディスカッション）で、学生達も強く海外交流を希望

質問 新型コロナウイルス感染症の落ち着きが前提となるが、次代を担う町内の生徒達に国際感覚を養ってもらうために海外交流派遣を行うってどうか。

希望した場合に、「生涯学習推進基金条例」（基金残高1億円）があるが、この内容が町内の保護者や生徒に情報が伝わっているのか。また、合併以降この要綱を活用して海外へ視察研修した生徒はいたのか。

町長 この基金条例は、中学生以上の学生の海外留学に対する助成以外に地域産業の振興、社会福祉、健康対策の充実など、様々な事業が対象で、海外留学事業での生徒派遣はありません。

先日の子ども議会でも海外留学について質問があり、必要であれば前向きに考えて行きたいと回答しました。

現実的に海外派遣となれば、学校の立場や考え方を加味しながら進めなければならぬと思います。

教育長 旧村において、国際交流研修を平成10年度から7回行い、累計141名の中学生を、オーストラリアに派遣しました。

依然として、コロナ感染拡大前の状況に比べると海外渡航リスクは高く、海外での危機



▲子ども議会（高城中学校）の中でも生徒から海外留学の実施を提案

分析など、十分な検討を行いながら推進することが重要です。

県人会国際大会を契機に
民間主導で交流加速を

再質問 来年10月に、

第2回和歌山県人会国際大会が開かれ、「故郷巡りツアー」が予定されている。この機会を捉えて、民間主導での児童生徒を海外派遣できるきっかけ作りに応援いただきたい。

町長 先ほどの条例の周知については、現場サイドを中心に何らかの機会を捉えて、発信

をしていきたいと思えます。

第2回目の県人会の交流ツアーは喜んで歓迎したい。

民間主導の交流派遣は本来そうあるべきだと思います。行政としてバックアップできる部分は手伝いたいと思います。

教育長 中学校では、総合的な学習の時間で国際理解に関して、さまざまな勉強をしているところです。語学との絡みも考慮して生徒・保護者に案内するなど、海外派遣の検討を重ねていきたい。

など、海外派遣の検討を重ねていきたい。

自己負担を減らして
誰でも参加できる環境を

再々質問 海外派遣の

最大の目的は、言語のマスターだけではない。

また、自己負担で経済的な理由から参加申し込みできない生徒も想定される。ふるさと納税に支援専用バナーを設けて、誰でも参加できる環境作りを。

町長 松原安太郎氏の偉業や功績を未来への子供たちへ引き継ぐなどであれば可能だと思います。まずは目標金額の設定から始め、他の団体との広域連携によるクラウドファンディングやふるさと納税に新たな使途を加えるなど、多くの方からの支援を得るために、教育委員会とも協議しながら検討を加えてまいります。

しもむら つとむ
下村 勤 議員



産業

質問 梅干し入り容器を各戸に配布を
答弁 農業振興協議会と協議しとりくみたい



低迷する梅消費への一助、
町内各戸に梅干し入り容器を配布しては



質問 ここ3年程、梅が比較的高価格で取引されてきましたが、今年の後半から需要が落ち込み業者の引き取りもなく、年末の支払いを控えてたいへんだと嘆く農家がたくさんいます。さらに、肥料や原油の高騰も重なり、農家を取り巻く環境は非常に厳しくなっています。この状況に対して、また町民の健康を願い、町から各家庭に梅干し入りの容器を配ってはどうかと思いますが、町長はどのように思われますか。

町長 現在、梅の消費が低迷し、梅産業は非常に厳しい状況に置かれています。一方、町による調査では、意外に町民の皆さんは梅干しを食べていない状況が見てとれ、かつて梅干し容器を各家庭に配布してはとの意見が出されたこともありました。

今回、再度提案をいただきましたので、みなべ町が「梅で健康の町」を宣言していることもあり、また、新型コロナウイルス対策も念頭に思い切つて容器入りの梅干しを配布し、梅イコール健康の取り組みをアピールしてもよいと考えます。

進め方については、農業振興協議会にも意見を聞きながら対応したいと考えます。

教育
質問 町内中学校統合についての考えは
答弁 アンケートを踏まえながら進めたい

質問 昨年3月議会で中学校の統合について伺いましたが、その後のようになっていますか。アンケートなどもとられたようですが、その結果はどのようなになっていますか。また、今後どのように進めていかれますか伺います。

教育長 学校統合については、昨年7月に清川、高城、上南部の3地区で保育所や小中学校の保護者役員、各区分の参加のもと懇談会を開きました。そこでアンケートを求める意見が出て、10月に保護者や小中学生向けにアンケートを実施しました。3地区全体で見ると、統合を進めるべきが20%台、将来的に検討すべきが40%台、現状のままがよいが20%台でした。

占めています。が、「将来」の時期が判断しづらく、再度年末にかけて「賛成（できるだけ早く）、反対（現状のまま・時期尚早）」の二者択一のアンケートを行っています。この結果を踏まえ、賛成多数であれば検討委員会を設置し協議したいと思えます。

また、あわせて地域の方々にもご意見を伺いたく思っています。もし仮に賛成が大半を占めても、反対の方々に少しでも理解が得られるよう働きかける必要があると考えます。いずれにせよ、どこかで方向性を決めなければと思っております。



「将来的に検討」を含めれば賛成が大半を



まちづくり

たま い のぶ ゆき
玉井伸幸 議員

質問 移住招致の広範なとりくみを

答弁 新たな補助や積極的なPRに努めたい



協力者の負担軽減・
動機付けを

質問 昨年度、私は県

の空き家改修補助金を
利用し、いくつかの疑
問を感じた。空き家提
供者は大家の立場、そ
れゆえ物件管理には
様々な責任が伴い、そ
れは今後にわたって続
く。しかし、現状では
これらの負担に対して
必ずしも応え切れてい
ないと感じる。県の制
度を補完する町独自の
施策を設けてはどうか。
そこでは、協力への支
援金といったものを用
意してはと思う。提供
者の多方面の負担に応
え、また新たな動機づ



▲改修の前後

えは、一定期
間試験的に住
んでもらうお
試し移住。あ
るいは、引ッ
越し応援金や
子ども応援
金、孫ターン

けとなるのではないか。

町長 改修工事の負担

や移住時の生活安定の
ための負担を想定し、
町独自として空き家所
有者等および移住者を
対象に支援を検討した
い。その要件や金額等
の詳細は今後精査した
い。なお、これについ
てはある種の線引きを
設けない協力金のおよ
なものを考えている。

移住希望者の不安に
応える施策の充実を

再質問 移住を志す人

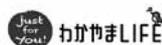
は何かと不安だ。全国
ではそれに応える施策
が充実している。例

応援金等々、数
多く施策を設け
ている例も。ま

た、新規就農に
向け安い住宅を
用意し、2年間
栽培や経営の研
修制度を整えて
いるところもあ
る。不安に応え
る広範な施策に
より魅力度を上
げ、移住へと繋
げて行ければと思うが。

町長 まずは住居の確

保が大事で、空き家の
提供にとりくんでは
ところ。県では東京や
大阪に移住相談の窓口
を設け情報提供を行っ
ており、これとの連携
を強めたい。現状では、
町独自の就職紹介はし
ていないが、ハロー
ワークの求人情報を手
渡している。今後、必
要な支援を検討してい
きたい。そのためにも
全国的な先進事例を参



◀みなべ町の空き家登録

わかやまLIFE > わかやま住まいポータルサイト > 住まいを探す

 所在地 みなべ町栗吉田 価格 1000万円 賃料 5.5万円 間取り 5DK 建築年 1979年 県・市町村空き家バンク物件 登録済 移住推進専任(地域) 最終更新日:2022年10月11日	 所在地 みなべ町山内 価格 1000万円 間取り 5LDK以上 建築年 1994年 県・市町村空き家バンク物件 登録済 移住推進専任(地域) 最終更新日:2022年09月03日
 所在地 みなべ町高 価格 150万円 間取り 3K 建築年 不明 県・市町村空き家バンク物件 登録済 移住推進専任(地域) 最終更新日:2022年10月11日	 所在地 みなべ町塚田 価格 1000万円 間取り 建築年 不明 県・市町村空き家バンク物件 登録済 移住推進専任(地域) 最終更新日:2022年08月08日

幅広い各種のPRが
必要ではないか

再々質問 移住招致に

向けてはより積極的な
情報提供が必要ではな
いか。町以外の外部の
サイトを活用したり、
町のサイトでも移住関
連の情報をまとめて掲
載し、わかりやすくア
ピールすべきでは。ま
た、これまで町は各地
に出向いて梅をPRし
てきた実績がある。う

考にしたい。

め課と産業課が協働し
販売促進及び移住招致
にあたってはどうか。

町長 みなべ町として

PR不足の部分は否め
ない。ただ現状では困
難さもあるので、これ
らに精通する方の協力
を得てアピールに努め
たい。梅の販売促進活
動にあわせての移住に
ついての対人PRも検
討したい。

いけだみちる
池田三千留 議員



美化



質問 まちづくりの一環として心とむ美化の拡充を
答弁 行政主導ではなく自発的活動にバックアップ

再質問 みなべ町の顔でもある駅前・庁舎・世界農業遺産の看板周辺等の美化活動に自発

質問 町の美化には、山、川、海、各地区の公園、溝・道路の清掃等といろいろある。そのひとつで、南部駅前周辺の「駅前通りを花いっぱい」という社会福祉協議会の関係する団体が7年前から取り組んできた活動に、地域から自発的参加者が増えたことを知った。行政と地域のつながりを深め広めて、町の美化の拡充を求める。

町長 まちづくりの美化活動として、道路、公園、河川、海岸等での現在の取り組みを継続していき、ボランティアなどの協力をお願いしながら、なお一層の町内の美化の拡充に努めたいと考えます。



的に参加したいと考える人や団体に、今以上の情報提供やとりかかるとともに必要な助成を考えていくことはできないか。

町長 まず自らの地域は自らで美化をしていこうと。そこに行政がバックアップをする、行政主導ではなかなか物事は進まないの、みなさんの力をお借りしながら進めていかざるを得ないのではないかなと思っております。ただ、情報につきましては、いろいろな形で増やしていけたらと思います。

行政
質問 マイナ保険証への不安と町の対応
答弁 強制であれば従わざるを得ない

町長 国からの正式な町の対応を聞きたい。

質問 政府が健康保険証を廃止し、2024年秋からマイナンバーカードと一体化する方針としていることに関して全国的に不安の声が上がっている。町民にとって便利なことなのか。カードを持っていない人の対応は。マイナ保険証を使える医療機関や薬局は近辺では何カ所あるのか。暗証番号を3回まちがえると電子証明書が使えない、ロックの解除に町の窓口に行かなければいけないようだが急病で病院に行っても使えない、実費払いとなるのではという不安。他にも多くの不安を聞く。

再質問 法律でマイナンバーカードは任意なのにマイナ保険証が義務化という疑問、セ

通達や今後の対応策は何も示されていない状況です。機器の配置が非常に遅れていて若干期限を延ばすという報道も。すべての医療機関に機器が配置された時点で一体化するのが本来かと思えますが、現状対応が追いついていない状況であるうかと思えます。マイナ保険証が利用可能な医療機関や薬局は11月末でみなべ町内にはありません。ちなみに御坊・日高郡内は43施設。田辺・西牟婁地域では86施設。県全体では777施設の36%という状況です。



▲マイナ保険証機器(例)

キュリテイへの不安でカードを持っていない人への課題も多い。早めの情報収集と対応を考えておくことが必要だと思う。不安な声への町の受け止め方はいかがか。

町長 いろんな形で不安もあるうかと思えますが、国の状況によつて、強制であれば従わなければならない。決まるまでじつと指をくわえて見ているのかという部分では、各市町村会で話し合いもあるうかと思えます。

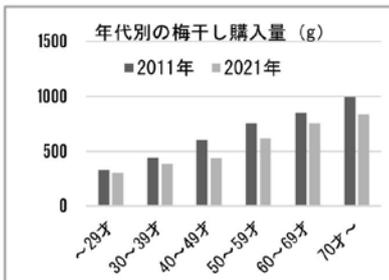
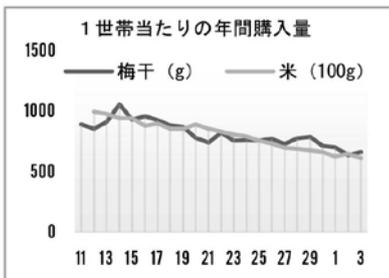


産業

しんぞうけんじ 眞造賢二 議員

質問 更なる梅の消費拡大を

答弁 様々な施策を実施、オール紀州の梅産地としても



▲政府統計e-stat「家計調査」データより

質問

今年の梅を取り巻く状況は深刻。この状況が続けば、梅屋さんの経営も農家の生活も更に厳しくなる。その結果、後継者不足、生産量減、税込減、人口減に。今がその瀬戸際では。(梅加工販売業者〓梅屋さんと表現)

うめ課の責務の一つは、梅屋さんの消費拡大の包括的な支援。今こそ、従来の施策を抜本的に見直し、更に実効性のある施策を実行すべき時。従来施策の評価とともに新たな施策を問う。また、あらゆる施策

を展開して頂きたく私案も提案、併せて評価を。(一部を紹介)

「機能性の研究」県や田辺市との協調、成果の共有／薬事法に触れない表現の開示／SNS、動画サイトによる定常的な発信／南部梅林へのPR看板の設置「PR」キャラバンカーによる全国PR 「備蓄梅干し」都区内以外の自治体へも 「梅贈り文化の創出」梅の日や母の日、父の日、敬老の日に大切な人の健康や幸せを願って梅干しを贈るキャンペーンを

「梅屋さんとの協働」

更なる梅の消費拡大施策(案)

- 機能性の研究&PR**
 - ①機能的な機能性研究&PR (梅、自由市との協働 成果を目にシェア 研究目的策定協議)
 - ②特許取得と権利の行使 研究成果は全国自治体でシェアされるべき
 - ③メディアへの発信となる発信先 (TVや雑誌でのPR)
 - ④梅屋さんがPRできる情報整理・開示 (薬事法クリア 梅〓や梅〓の健康効果PRを参考に)
 - ⑤過去の研究成果もPRを (表参道、青がん手、ウィルス抑制、ダイエー効果等)
 - ⑥PR、SNSや動画サイト等でタイムリーで発信 (情報発信のプロに委託or職員採用)
 - ⑦南部梅林に機能性PRの看板設置を (読み比べ梅林に設置 データ活用)
 - ⑧機能性梅に色違いのTシャツを作成し、イベントで着用 (梅〓機能性を一目でPR)
 - ⑨「梅で健康のまち宣言」に基づく様々な施策 (一級賞状の付与等 一部重複あり)
- PR**
 - ①キャラバンカーを町が運行 (過年で全国を巡る各都府県PR、全道キャラバン、梅〓出典業者)
 - ②全国自治体のイベントでの共同販売PR (〓め課は事務局 参加希望者を募集)
 - ③賞牌の増設 (出典業者、町内でも) 贈り物(〓め課)への日本食探求を 各自治体に依頼)
 - ④観光客向けのPR (〓め課のPR、連携、町内でのPRを 1日のTシャツで)
 - ⑤世界市場への消費拡大 (条件整備、対象国の輸出PR、賞状への健康効果アピール)
 - ⑥有名人の登用、スポーツ関係のスポンサー (サッカーやテニス等 熱中症予防PR)
 - ⑦ドラマや映画、アニメでの露出 (機能的なフィルムコミッション)
- ふるさと納税**
 - ①推進協議会を設立して機能的(機能的)な送付品展開
- 備蓄梅干**
 - ①町内以外の自治体にも贈る 各自自治体イベントでの物販&PRの開催に
 - ②訴求力のあるチラシの作成
- 商品開発支援**
 - ①梅〓産の商品開発を助成 (梅〓、梅〓、梅〓、梅〓、梅〓、梅〓、梅〓、梅〓)
 - ②白梅干や梅〓の魅力をPR
- 料理での消費喚起**
 - ①有名料理サイトへ梅料理を高掲載で投稿 (町民の協力 露出をヒット高める)
 - ②PRの掲載の料理レシピを自動的に公開 (アイコンをPDF → JPG画像へ)
 - ③町内梅料理店に梅〓 (梅料理の露出を 観光協会やPRへ掲載 統一のPR)
 - ④アンテナショップやレストランの開設を (梅料理、梅〓を贈る 梅干し、梅〓の販売)
- 梅贈り文化の創出**
 - ①大切な人の健康を思い梅を贈る日(梅〓、梅〓 (6月6日や母の日、敬老の日等))
- 梅屋さんとの協働で消費拡大を**
 - ①梅屋さんの協働に沿った効果的な消費拡大施策を策定 (従来施策の評価)
 - ②うめ課、梅屋さん、梅〓家で梅の未来について語る創設を

町長

うめ課は全国唯一の課として、様々な

梅振興施策を実施してきました。消費拡大では、全国市場へのトツプセールス、機能性研究、食育推進、世界農業遺産認定等を実施してきました。

しかし情報発信においては時代の流れに乗れておらず反省しています。専門家へ委託する方向で検討していきます。

議員の提案の機能性の研究成果は、地域の財産として共有しPRすべく協議をしていきます。また梅屋さんが

PRできる表現も研究していきます。南部梅

林への看板は早急に設置します。キャラバンカーでの全国PRは斬新な案であり、課内で検討を進めます。備蓄梅干しは都区外へも働きかけていきます。海外への消費拡大は農業

遺産の事業として、PRや商談会を実施したいと考えています。町HPの梅料理レシピは早急に改善します。梅贈り文化の創出は、定着すれば大きな需要が期待できます。いつの日

が良いか、業界とも相談しながら検討して

きます。梅屋さんとの協働は、紀州梅の会の場で若梅会と様々な協議をしています。オール紀州の梅産地として、この状況を打開すべく取組んでまいります。

再質問

機能性の特許

取得は、梅の効能を広くPRする方向に反するのでは。新型コロナウイルス感染症抑制の研究成果は、大きな反響がなかった、今後の方針は。

うめ課長

特許について

は条例改正も含め、運用を検討します。コロナウイルス抑制機能は、更にメカニズムや成分の研究を進めます。

その他の質問

島の瀬ダムの桜の名所をどう管理していくのか

医療

みやぎ しげ ゆき
宮崎 繁幸 議員



質問 5～10年後の地域医療について（後継者問題）

答弁 ハードルは高いが確保について前向きに



質問 地域医療の今後について質問させていだきたい。以前から心配される医療施設の後継者問題は解消されたのか。また、医師の高齢化は病院の減少につながらないだろうか。こういった課題は地域医療の衰退や崩壊につながるかと考えられる。町は危機感として捉えているのか。また、どのような解決策を持っているのか。

町長 医療体制も高齢化が進んでいる。後継者問題や新規開業も確定的な答えはいただいていない。医師の減少は地域医療や学校医の確保にも支障があり危機感を感じている。開業の可能性のあるOBの方達や病院の御子息と担当課や保健師等を含め開業に向けた話し合いを進めていきたい。

再質問 前向きな姿勢を聞かせていただいたが、医療開業にむけて私なりの案を聞いていただきたい。長年の医療誘致に効果がないとしたなら、町としてできる限りの協力を考えてもらいたい。内容として医療体制の危機的状況をお伝えした上で建設予定地（町有地や地理的条件の合う用地買収）の無償提供はできないか。少なくとも

金銭的な問題の解消につながるであろうし、町としての誘致開業に向けての後押しにつながるのではないだろうか。できることから病院施設や医療機器ということも考えていただきたいが、まずは建設予定地の無償提供がきっかけになるのでは。地域医療継続の為の努力は理解しているが、現状に効果がないとした時、町としての何かしらのアクションが必要でないかということを考えていただきたい。

町長 医療体制の確保はハードルが高い状況。体制確保に向けての検討はしていきたい。用地提供ができればと考えるが大規模災害を考えた時、高台となる用地確保や立地条件、面積等の検討も必要。また、複数の医療機関を

考えれば医療団地という可能性も。引き続き検討していきたい。

再々質問 地域医療の衰退を考えた時、病院建設用地の提供を個人の無償提供と考えるか、住民のための無償提供と考えるか町長の判断となる。今一度充実向けての答弁をいただきたい。

町長 開業に向けて結果につながっていないのが現状。無償提供については他の産業との兼ね合いもある。今後、住民の理解が得られれば無償、格安賃貸の可能性も。開業に向けて考えておられるフリーの医師の方との話もあり不動産も扱っている業者と相談しながら、その辺りも含め進めていきたい。



総務文教常任委員会 委員会レポート



現在建設中の備蓄倉庫の概要の説明を受け、現場を視察しました

総務文教常任委員会は、12月13日、現在建設中の備蓄倉庫の建設状況やそこに収納される備品について担当の消防防災室から説明を受けるとともに現場を視察しました。

【事前説明】

まず、担当課からの説明では、建物は鉄骨造の2階建て、幅約37m、高さ9m、奥行き11mの大きさで年度内の完成を予定しており、12月段階で50%、令和5年の1月で80%程度の進捗率を見込んでいくとのことでした。また、備蓄に関しては、食糧3万6千食、保存水を3万6千リットル、トイレ凝固剤は18万回分を考慮



備蓄倉庫の完成イメージ

整の必要な水や米、パン等の食糧を置き、そのための空調も整備されます。これらは、賞味期限を踏まえながら徐々に補充することを計画している。2階に

【現場視察】

現場では、まだ中に入れない状態であったため、周囲を回りながら説明を受けました。

倉庫内での分別は、1階は比較的重量のある物を中心に保管し、中でも入口に向かつての右側では温度調

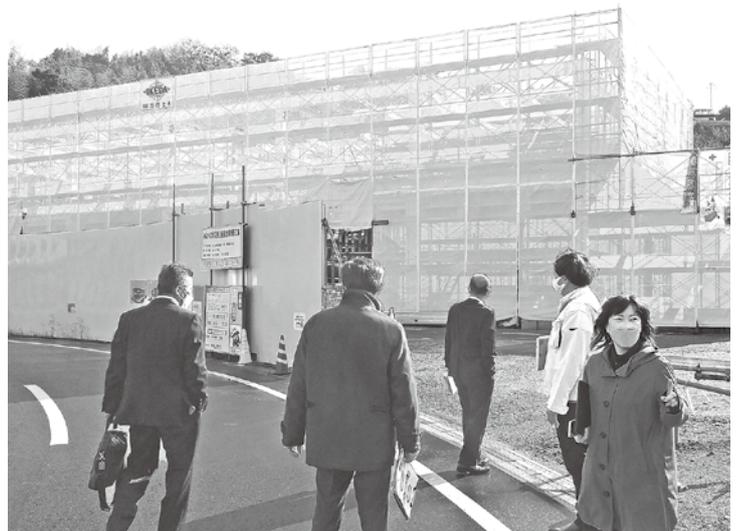
は比較的軽い日用品、衣服、衛生用品などを保管することです。

物資の移動には油圧式のリフトや台車を利用します。2階への荷物の吊りおろしについては、1ト

ン程度までの荷重に耐えられるトロリー（移動式吊り機）がセットされており、すばらしい設備が備わることになっていきます。また、非常用発電機も設置される予定で、近くには消防車庫を建設するとの説明も受けました。

【課題】

視察後の意見交換では、災害発生時の物資の運搬経



そばに寄ると県下最大ともされる大きさを実感します

路や避難道路の重要性を指摘する声がありました。また、自主防災会との連携不安や応援物資の受け入れについても計画を煮詰めるべきとの意見が出ました。そのためにもヘリポートが不可欠だとの指摘も。完成までに改めて内部の状況や新しい情報等を伝えてもらいたいとお願いしました。

議員定数等検討特別委員会 活動報告



議員全員で構成される特別委員会が設置されました。
議員定数や、議員報酬等についての調査や検討を行います。

特別委員会設置の経緯

3年前に、区長会から「議員定数についての検討を求めざる要望」が出されました。当時の議会として旧南部地区、上南部地区、高城清川地区の3ブロック毎に、定数のあり方についてのアンケート調査や意見交換会を実施しました。その結果、半年後の町議会選挙は現状の定数で行うこととさせていただきました。あわせて、次期任期中にあらためて協議することになりました。これを受け、令和4年9月定例議会で「議員定数等検討特別委員会」を設置しました。近隣市町村の状況も参考に、みなべ町議会としては議員どうしの十分な議論を通して結論を出していきたいと考えています。

第1回委員会 9月16日

議員定数や議員報酬の検

討、議員の調査研究のための政務活動費のあり方について審議することとしました。

なお、特別委員会としての結論は令和5年2月中に出し、3月定例会で報告する予定です。

第2回委員会 10月13日

1. 日高、西牟婁地方で議員定数等を変更した議会についての調査結果をもとに意見交換をしました。

2. 議会の定数、報酬、政務活動費について学識者を迎えて勉強会を開くこととしました。

3. 議員報酬については県内の各議会を参考にしつつ、町長が設ける第三者による審議会にゆだねる方向としました。

第3回委員会 11月15日

講師に大正大学社会共生学部の江藤俊昭教授をお迎えし「議会改革と議員定数、報酬等、政務活動費のあり方」をテーマとして研修しました。

第4回委員会 12月1日

第3回の講演研修や、両地方の各町議員数による議



会運営のあり方も含め、現時点での意見交換を行いました。

委員からは、

- 議員定数を変えることのメリット・デメリット
- 議会制民主主義における定数のあり方

- 議会構成、常任委員会等の適切な議員定数とは
- 人口減少時代による定数のあり方は

- 女性や若年議員としての議会参加を高めるには
- 各町議員数による議会運営のあり方

等の意見が出ました。

今後の予定

議員各自、住民との交流の中で意見交換し、情報収集に努め、結論を求めていくことになりました。再度、協議の機会を持ちつつ2月中には結論の運びとします。



議会広報モニターさんの意見をご紹介します

みなべ町議会広報特別委員会では、「議会だより」の内容の充実を図るために町民の皆さんの中から「議会広報モニター」制度を活用しています。このほど、第68号（令和4年11月発行）について、アンケート調査を実施し、建設的な意見をいただきましたので、今回は、その一部を紹介します。

移住者

★みなべ出身の方がいろんな国に行き、やっぱり地元に戻って来てくれた。こんな方が増えたいですね。うれしいです。
★今回の方のように様々な体験をしてきた人に町として、しっかりサポートしてあげてほしいです。

子育て

★子育て支援、いろいろやってくれているものは、支援してもらいたいのは、経済面だけではなく、安心して子育てができる環境かと思っています。この町には、こんな子育て支援がある、といった何か画期的な支援があれば、もう1人育ててみようかなと踏み出せるきっかけになるかもしれないと思います。

表紙

★表紙の子どもたちの運動会の写真かわいかったです。
コロナ禍の中でもこういった行事が徐々にできるようになってうれしく思います。

くらし

★暮らしやすさの観点から、他の市町村より高齢者に優しい町になってもらいたいです。
★人手不足といわれている中、梅収穫ワーケーションなどの取り組みはいいと思います。

情報

★モニターをさせていただくまでは、議会だよりは「後で読もう…」もしくは見出しをパラパラで終わってしまっていました。町政の大事な情報ですので、私をはじめ、皆が興味を持って読まなければならないと思います。
各議員さんの質問にQRコードを付けてもらっているので、簡単に視聴できたいへん良かったです。

構成

★図やグラフなど小さく見にくくなりがちなのも大きく一目で見やすくわかりやすいと思います。文章中心より、パッと見てわかりやすいのはすごくいいと思います。



子どもたちが発信！

未来を担う子どもたちから鋭い質問



11月11日（金）、高城中学校3年生による「子ども議会」が、庁舎内の議場で開催されました。入学以来、地域の歴史や文化、産業など様々な分野について学習してきた集大成として、「地域の未来を考える」「地域に貢献する」という視点から熱い思いを町長に投げかけました。

議会終了後、感想の第一声は「とても緊張しました。」との声が多かったなか、最後には全員が「良い経験ができました。ありがとうございました。」とあいさつされたのが印象的でした。

一般質問を終えた子どもたちの感想も含め、その一部を紹介します。

2班 町内の交通網の整備



しみず はる 小清水悠成
こもり がくと 小森雅空斗
やまかわ かずき 山川一希

■各班の感想

- 今回の議会での経験は将来にも生かすことが出来ると思うので忘れられないようにしたい。
- みなべ町の現在の状況やこれから実施することなど、インターネットで調べても出てこなかった情報など知ることができ、良い体験になりました。
- 今回の子ども議会で地域のことを知る良い機会になったと思います。

質問
高校通学に合わせた時刻変更、新たな交通機関の予定はあるのですか。
当局
ジャンボタクシーの高校通学に合わせた時刻変更の範囲は限られます。現在、割引対象は障がい者のみとなっております。コミュニケーションバスに関しては次年度において、大学等専門機関に運行形態の見直しを含め、検討することとしています。

1班 みなべ町のワーケーション



おおまゐり おん 大前璃音
いけだ ひなた 池田陽向
つもとまみ 津本真美

■各班の感想

- 緊張しましたが、最後まで原稿を見ずに落ち着いて話すことができました。
- 子ども議会を通じて、文章を考えたり、覚えて発言したりすることで、将来に必要な力が身についたと思いました。
- 3年間、みなべ町のことについて調べてきて、最後にこのような形で終われ、とても嬉しいです。

質問
ワーケーション参加者に対する補助の予定はあるのですか。
当局
梅収穫ワーケーションの趣旨を農家側、参加側がしっかり理解した上で取り組むことが必要です。来年度の実施に向けて、協力体制を整理しながらバックアップができるよう検討していきたいと考えています。

「みなべ町の未来へ」

4班 子育てしやすい町づくり



もりもとかの 森本華望
やぎゆうれい 柳生玲衣

■各班の感想

- 出生数を増やすには、子育てしやすい環境づくり、住みやすい町づくりが大切で、町ではたくさんの対策をとっていることがわかりました。
- 貴重な経験ができたと思います。少しでもみなべ町のために努力していきたいと思います。

当 局 少子化対策として、乳幼児の検診事業、保育所の充実、高校卒業までの医療費の助成等、年齢に応じた様々な対策を講じています。令和3年度から「みなべ町出産育児応援金」の給付を行っています。

質 問 みなべ町の出生数を増やすための対策はあるのですか。

3班 これからの第一次産業



まえしばいつき 前芝樹
てらたにようすけ 寺谷洋祐

■各班の感想

- どんなふうにも文章を作れば相手に伝わるのかなど色々考えながら作成しました。1年生からやってきたことを議場でしっかりと言うことができました。
- 知らなかった事業や取り組みがわかり、とても勉強になりました。

当 局 町では、国の新規就農者支援制度（経営開始資金制度・経営発展支援事業・経営継承発展支援事業）を利用し、支援をおこなっています。

質 問 どのような方法で農業従事者や担い手不足問題、耕作放棄地を減らしていくのか、計画はあるのですか。

耕作放棄地対策では、遊休農地リフォーム加速化事業（上限10万円/10a）があります。

議会を終えて全員集合！



最後に！

「子ども議会」をメインで担当してくれ、調べることに協力してくれた先生方、また、私たちのために、この場を作ってくれたみなさま方に感謝しています。主に答弁してくれた町長さん、ありがとうございます。

5班 みなべ町の財政



くすたに ひ な な が い せい や は や た
楠谷日菜 永井聖也 早田すずな

■各班の感想

- 私たち中学生の考えをみなべ町の取り組みに反映させることができるので、ありがたい機会であったと思います。
- 今日の議会で新しいことを知れたので、自分にできることをしていきたいです。
- 町長がわかりやすく、しっかり答えてくれたので良かったです。

当 局 令和3年度は、スポーツクライミング普及事業、第3子以降給食費補助事業などに活用し、残高は「地域づくり基金」に積み立てています。

質 問 ふるさと納税はどのように活用されていますか。

「子ども議会」の総括 井戸教育長

中学生の時期に町の行政や仕組みについて学び、本番さながらの議会を体験できたことはすばらしい。町長はじめ課長からの丁寧な回答は、君たちの熱い姿勢が将来みなべ町を背負っていく人材育成につながるよう、期待を込めたものだ。学校で身につけた力がその後、社会に役立つことが教育の目的でもある。将来、みなべ町に残って、町の発展、活性化に一役を担う人となしてほしい。

町内あれこれ



● UME-1 フェスタ in 梅の里 みなべ 2023

● イベント内容

『第7回グルメ甲子園』『やにこい梅の種射的』
『地域物産展』『軽トラ市』

● 日時 令和5年2月12日(日)
午前9時～午後3時

● 場所 旧清川中学校

● 主催 みなべ町、JA 紀州、みなべ梅対策協議会
みなべ町商工会青年部

● 梅の里トレイルラン 2023

「一目百万、香り十里」名実ともに日本一を誇る「梅の里」
みなべ町の壮大な自然の中を駆ける大会です。



● スタート日時

令和5年2月19日(日)
午前8時30分

● スタート/ゴール 高城公民館

● 主催 梅の里トレイルラン実行委員会

● 後援 みなべ町体育協会

みなべ町スポーツ推進委員会
梅の里スポーツクラブ



あ と が き

12月21日に議会が閉会してから議会だより作成にむけ、表紙に使う写真の撮影や当局への聞き取り、子ども議会の取材、委員会レポートのとりまとめなど、委員の皆さんのおかげで予定通り2月発行することができました。

最近住民の方から「議会だより読んでよ」と声をかけていただくこともありましたが、まだまだ認知度が低いのが現状です。若い世代の方たちにも興味を持ってもらえるような内容に変えていく必要性を感じています。

議会や行政の内容には形式ばった表現や専門性の高い表現がたくさんあります。そのあたりをいかにわかりやすく伝えていくかが広報委員会の役目だと思っておりますので、毎号改良を重ねわかりやすい議会だよりを作っていきたいと考えています。

議会広報特別委員会 委員長 山本秀平

議会の傍聴にお越しいただき
次回の議会開会予定は次の通りです

3月議会

3月2日(火)午前9時～